

- 特集 東松島市のSDGs未来都市への取組みと復興事業の進捗よく報告 ----- P2~P5
- まちの情報広場 P6~P9 ●City View P10~P11
- もっと知りたい!ひがしまつしま・縄文村だより P12~P13
- 知っ得情報 P14~P17 ●ヘルシーインフォメーション P18
- 戸籍のまど ほか ---- P19 ●市民のカレンダー ----- P20



▲広々とした和室

広い室内と木のぬくもり



▲優しい木のぬくもりが感じられる内装

New relocation

矢本西市民センター 開所式



▲テープカットで開所を祝いました

総工費約11億1,146万円で小松地区に移転新築した「矢本西市民センター」の開所式が7月27日に現地で開かれました。新しいセンターにはステージや大型鏡付きの多目的ホールや多目的室、和室、調理室、キッズコーナー、ベビー休憩室などがあり、市民の皆さんが自由に集えるエリアを設けました。木材を多用した館内は、木のぬくもりを感じられる雰囲気にあふれているほか、災害に備えた非常用発電機や防災備蓄倉庫もあり、避難所としての機能も備えています。

開所式で渥美市長は「地域の皆さんの要望を施設に反映しました。三陸自動車道矢本ICも近く、広域の催しも実施しやすくなります。社会教育や市民協働のまちづくり拠点として、有効に活用していただきたいです」とあいさつをし、テープカットで開所を祝いました。

令和2年3月20日(金・祝)
オリンピック聖火が、
航空自衛隊松島基地に
日本で最初に到着します!



東松島市キャラクター イート&イーナ (右) (左)



▲明るく開けたキッズコーナー

市民協働の 新拠点が完成

「SDGs未来都市」で夢のある東松島市に



目標達成に向けた取り組み紹介

東日本大震災から8年が過ぎ、市は一日も早い復旧復興を図り、震災復興のモデル都市を目指すとともに、単なる復旧にとどまらない「創造的復興」を目標として取り組んできました。さらに、市の将来を見据えた「地方創生」は、地方自治体の基礎を成す人口の維持・安定が極めて重要と考え、子育て環境の充実、働く場所確保のための産業振興、次代を担う子どもたちの教育、全世代にわたる福祉の充実、交流人口拡大などに総力を挙げて取り組んできました。昨年6月にはその結果が評価され、内閣府が全国29の自治体を選定した、「SDGs未来都市」に選ばれました。今年度、新たに31自治体が追加され、東北では5自治体、県内では本市が唯一の選定となっています。今回は、新しい目標である「SDGs」達成に向けた取り組み事例や復興まちづくり事業の進捗よく状況を紹介します。

SDGs(エス・ディ・ジーズ)とは

SDGsとは2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。国連加盟193か国が2030年までに達成する目標として掲げたもので、17のゴール(目標)と169のターゲットから構成されています。SDGsの特徴は次の3点です。

- ①先進国、開発途上国を問わず世界中の国が目指す目標です
- ②市民、企業、行政などさまざまな主体が役割を果たします
- ③経済・社会・環境の3つの側面を一体的に解決することを目指します



石巻西高等学校 出張授業



市に所在する石巻西高等学校でJICA東北地域復興推進員の協力を得て、総合学習「課題研究」の時間にSDGsの授業を行いました。3年生約200人が出席し、市がSDGsに取り組む理由などに耳を傾けました。ワークシート作成時には、自分で設定した「課題研究」と関わりのあるSDGsのゴールを選択し、その理由を記述するなど、SDGsを自分事としてとらえていました。(6月6日)



企業向けSDGsセミナー開催



市商工会で「企業の持続可能な成長のためのSDGs取組セミナー」を開催し、8法人・団体から18人が出席しました。セミナーでは、経済界において投資先を選ぶ際にSDGsへの取り組みをプラスに評価する※ESG投資が拡大していること、取引先としてSDGsに取り組んでいる企業を選ぶ傾向があること、市内企業ではSDGsに積極的に取り組むことが経済的メリットをもたらす企業イメージ向上につながるなどが説明されました。(7月10日)
※環境、社会、ガバナンスの3つの要素に対する企業の取り組み状況に基づいて、投資対象企業を選別する投資手法。



世話やきセミナー 川前集会所



川前集会所運営協議会の皆さんの活動「いきいき楽習塾」で、JICA東北地域復興推進員とともに、SDGs出前講座を実施し、25人が参加しました。生活の中での身近なSDGsの実践例についてお話をしたところ、多くの方がプラスチックごみによる海洋汚染問題や国内での残食問題に興味を持った様子でした。SDGsは遠い世界のことでなく、市民の皆さんの生活と密接に関連しているという認識を持ってもらうことができました。(7月10日)



ウガンダガールズプロジェクト



このプロジェクトは、小松在住の津田京香さん(仙台育英学園高校3年)が、ウガンダからの留学生ナルターヤ・レイチェルさんとともに、ウガンダの女子生徒が平等に教育を受けられるようにしたいと立ち上げたものです。ウガンダでは女子の中退率は男子に比べて高い状況にあり、その原因の一つが女子生徒の「生理」です。女子生徒の多くは貧困家庭で育ち生理用品を買うことができません。学校にいる時に生理になり制服が濡れてしまうことを心配するあまり、学校を休みがちになり、結局は学校を中退することが多いようです。



このような状況をふまえ、洗濯することで繰り返し使える布ナプキン(200人分・400個)を作成しウガンダへ届けることで、生徒が安心して学校へ通えるよう支援することにしました。市は、このプロジェクトを全面的にサポートしており、キックオフイベントでは、津田さん・レイチェルさんら仙台育英学園高の生徒8人が布ナプキン作成会を実施するとともに、プロジェクトの趣旨説明や募金活動を行いました。(7月14日)

シンポジウム告知

東松島市SDGsシンポジウム開催

SDGsに関するパネルディスカッションのほか、お笑い芸人によるSDGsライブも予定しています。皆さん誘い合せのうえ、ぜひ参加ください。

詳しい内容は、市報9月15日号でお知らせします。

■日時 10月17日(木)18時 ■場所 市コミュニティセンター

人と自然に優しい地域づくりへ



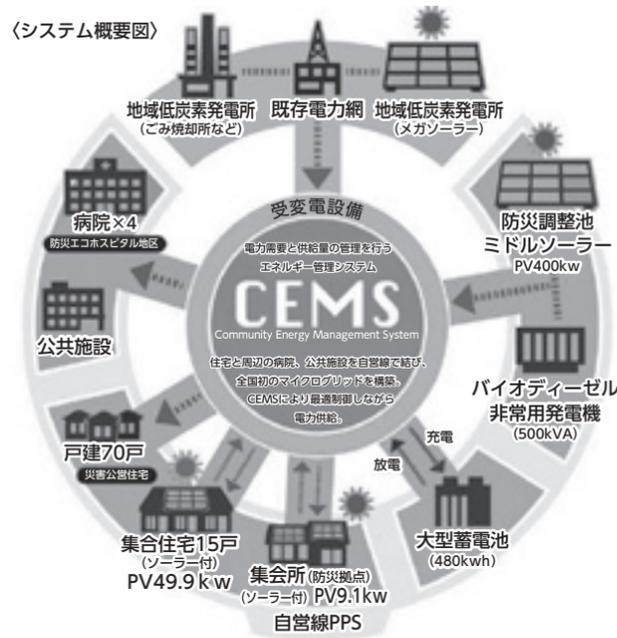
柳の目東住宅 災害公営住宅の自立・分散型低炭素エネルギーの実現

柳の目東地区には、市がエリア内に自営線を構築し、周辺の病院や公共施設をつないで電力を供給しています。平時は、エリア内にある太陽光発電によるエネルギーを固定価格買取制度を使用せず域内で消費して運用しており、これからの再生可能エネルギーの新しいモデルとして注目を浴びています。

- 太陽光発電460kw、大型蓄電池、非常用発電機で構成される
- CEMS(Community Energy Management System)の機能

○**平常時** スマートメータにより電力量を計測し、①エリア全体・個別の電力見える化、②個別機器の発電量・需要量の測定と電気事業者へのデータ送付、③蓄電池の充放電によるピークカットを実施する。

○**非常時** 公共系統が停電した際、エリア内で非常用発電機を起動し、蓄電池、太陽光発電と共に電力の需給バランスを制御する。72時間以内の停電であれば普段通りの電力供給が可能。災害時など停電が長期におよぶ場合は、避難所となる集会所や病院に太陽光発電+蓄電池で最低限の電力供給を継続する。



■問 復興政策課復興政策班 ☎内線1243・1264

柳の目西住宅 高い交通利便性 快適な住環境

被災された方の住まいの再建を最優先で進めてきた結果、追加した柳の目西住宅100戸も今年3月に完成し、平成26年4月の入居開始から今までに進めてきた災害公営住宅整備事業全ての整備が完了しました。

市内最後の整備地区になった柳の目西住宅は、東松島市と石巻市の市境周辺に位置し、周辺には多くの医療機関や県石巻合同庁舎、高校など公共施設のほか、商業施設やJR仙石線あゆみ野駅も隣接されていて、入居される方の年齢を問わず利便性が良い環境になっています。



同庁舎、高校など公共施設のほか、商業施設やJR仙石線あゆみ野駅も隣接されていて、入居される方の年齢を問わず利便性が良い環境になっています。



市営県営住宅入居者募集

■申込期間 9月12日(木)まで ■申込用紙配布場所 建築住宅課(鳴瀬庁舎2階)、市民課(本庁舎1階)

■申込方法 専用の申込用紙に記入し、郵送で申し込みください ※9月12日(木)までの消印有効。期限厳守。

■募集住戸 案内書、市役所建築住宅課ホームページを確認ください

■問 ※希望する住宅により、問い合わせ先が異なります。

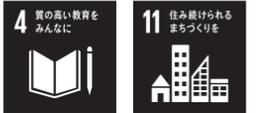
○柳の目西住宅を希望の方 市役所建築住宅課住宅班 ☎内線2262~2265

○柳の目西住宅以外の市営住宅を希望の方 宮城県住宅供給公社 東部支社(住所:石巻市中里7丁目1番3号) ☎0225-21-5657

○県営住宅を希望の方 宮城県住宅供給公社 入居管理課 ☎022-224-0014

※災害公営住宅の入居要件に該当し、入居を希望する方は建築住宅課住宅班へお問い合わせください。

鳴瀬地区スポーツ活動の拠点 東名運河北側に移転



奥松島運動公園災害復旧事業

令和2年3月完成予定

奥松島運動公園は、鳴瀬地区のスポーツ活動拠点施設として、また市民の憩いの場として、多くの皆さんに利用されていましたが、東日本大震災で被災しました。利用できなくなった後も、市民の皆さんから復旧を望む声が多く上がり、災害復旧することになりました。以前の場所は、津波防災区域(第1種・第2種)内であり、元の場所での再建はできないため、東名運河を挟んだ内陸へ移転となります。

復旧する施設は、元の施設と同規模の体育館、テニスコート4面、マレットゴルフ場27ホールのほか、人工芝の野球場とサッカーの試合が可能な多目的グラウンド、大型遊具を配置した子ども広場も計画しています。

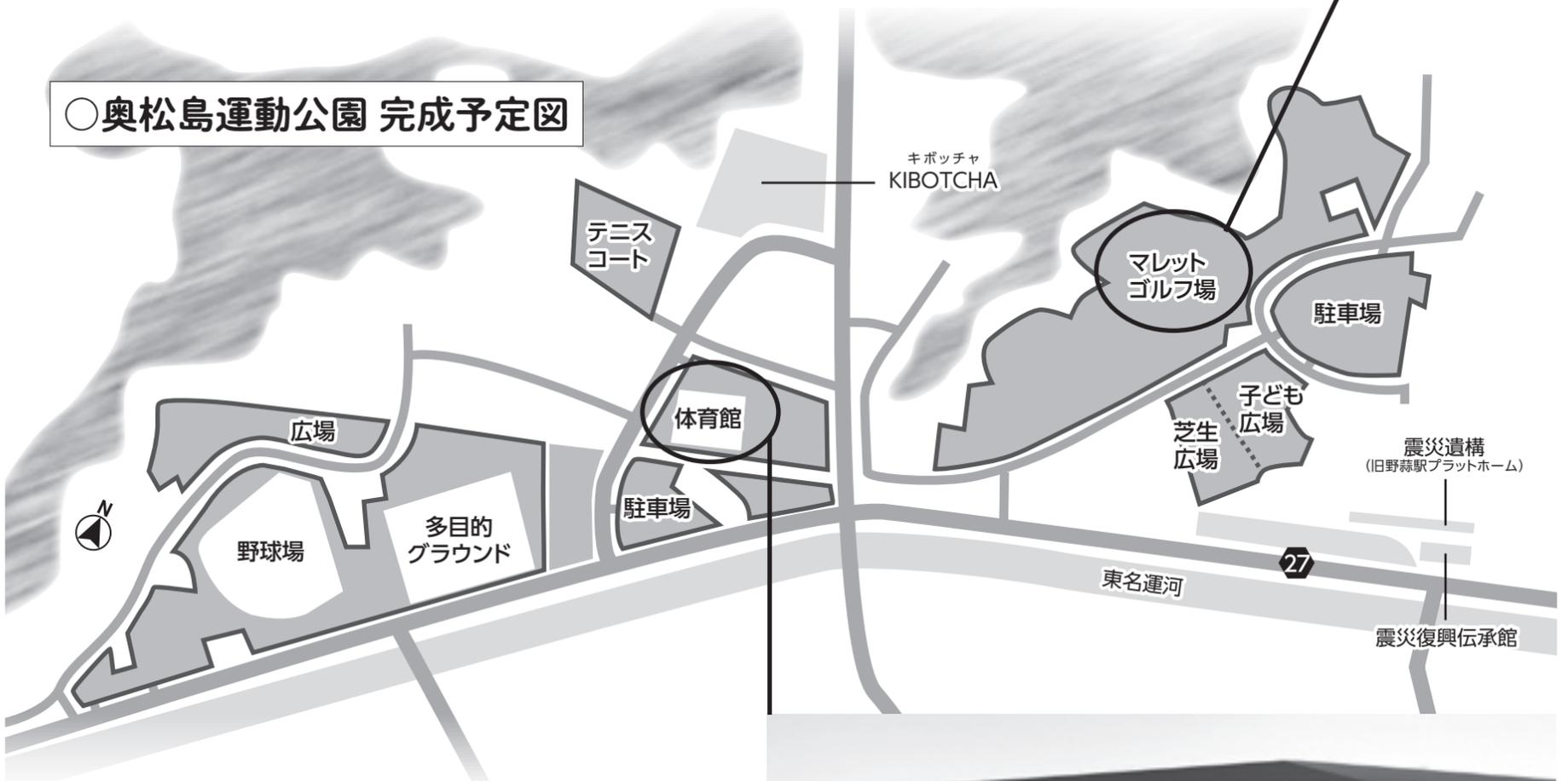
現在は、建設工事と指定管理者選定に向けて進ちょくしており、令和2年度からの供用開始を目指しています。



▲マレットゴルフ場工事の様子

■所在 野蒜字亀岡周辺 (JR仙石線 野蒜駅から約1.2km、三陸自動車道 鳴瀬奥松島ICから約5km)

○奥松島運動公園 完成予定図



▼体育館工事の様子



▲体育館完成予想図



良質な教育環境を備えた学び舎



鳴瀬桜華小学校新校舎建設工事 校舎と講堂の一体構造 令和3年1月供用開始目指す



▲鳴瀬桜華小学校新校舎の完成予想図

平成25年4月に東日本大震災により被災した小野・浜市小学校が統合され、鳴瀬桜華小学校として開校しました。現在は旧小野小学校を校舎として使用していますが、平成24年2月の東松島市学校教育復興基本方針により、災害復旧工事として、移転先の小野宮前地区にて造成や外構工事が進められています。校舎建設工事もあり、令和3年1月からの供用開始を目指します。

新校舎は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建て(延床面積6,982㎡)、講堂の一体構造で、各階に多目的ホールを設けます。校舎内装は加工木材などを用いて、木のぬくもりを感じられる造りとしています。

東日本大震災の教訓から、災害に強い校舎設計とし、有事の際には住民避難の拠点機能も担います。津波や河川水害に備えて校舎は高台に整備しており、屋上には太陽光パネルと蓄電設備も設けます。講堂付近には毛布や水などが備蓄できる倉庫と炊き出しに利用できる家庭科室を配置し、屋外には災害時に活用できるマンホールトイレの設置区画もあります。

用地造成工事などを含めた総事業費は約41億円です。造成工事の進捗は8月末で92%。現在は、水路工事や児童の登校スロープ階段設置など一部の外構工事が進められ、9月からは校舎建設工事が本格的に始まります。



▲鳴瀬桜華小学校の造成工事(7月20日時点)



■所在 小野字宮前周辺
JR仙石線 陸前小野駅から約800m、
三陸自動車道 鳴瀬奥松島ICから約3km

◆全体工程表(予定)

令和元年				令和2年												令和3年		
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
				建設工事												校舎供用開始		
造成工事																外構全体・グラウンド工事		

■問 教育総務課教育施設班 ☎内線1258

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

代表FAX 0225-82-8143

(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

私立認可保育園(仮称)ウェルネス保育園 赤井 開園にかかる保護者説明会の開催



令和2年4月に、新たに開園予定である(仮称)ウェルネス保育園 赤井の保護者説明会を開催します。

■日時 10月8日(火)19時~

■場所 市コミュニティセンター2階 会議室

■内容 保育施設の概要説明など

※当日は説明会のみとなりますので、入所の申込受付は行いません。

■問 社会福祉法人 タイケン福祉会 ☎03-3938-3001

子育て支援課保育班 ☎内線1456・1181

らくらく号の土曜日の運行(実証実験)を開始します



乗り合い型のタクシー「らくらく号」の運行日について、これまで平日のみの運行でしたが、10月5日(土)から土曜日の運行(実証実験)を開始します。土曜日の運行は、現時点では令和2年3月末までです。土曜日の通院や買い物、お出かけにも利用できるようになり、より便利になります。

※「らくらく号」は、利用する方が事前に電話で予約し、戸口から戸口へ運ぶ乗り合い型のタクシーです。

■運行範囲 市内全域

■利用できる方 市民および市内に通勤・通学している方などで、自分で車の乗り降りができる方 ※利用には事前の登録が必要です。

■運行日 平日・土曜日

※土曜日の運行は、10月5日(土)から開始します。

■登録方法 市役所および各市民センター(小野除く)か電話(復興政策課まで)で登録

■運行時間 8時15分~16時45分 30分ごと

※12時台は運行していません。

■料金 大人300円、小学生100円 ※事前に乗車券の購入が必要。

※区域などによっては、最大で大人600円、小学生200円の場合あり。

■らくらく号の車両(ピンク色のステッカーが目印です)

7人乗りワゴン型



3人乗りセダン型



■問 復興政策課地域振興班 ☎内線1232

生涯現役就労セミナー 宮戸ウォーキング



宮戸の歴史や観光資源を案内しながら、ゆっくりウォーキングを行います。宮戸の魅力、歴史を再発見してみませんか。

■日時 10月8日(火)10時~ ※受付開始:9時30分。

※昼食付(おにぎり&芋煮)。

■集合場所 奥松島縄文村歴史資料館

■参加費 無料 ■定員 50人(事前予約制)

■対象 おおむね55歳以上の方

■申込方法 電話で申し込みください ※定員になり次第受付終了。

■持ち物 歩きやすい服装、飲み物、タオルなど

■講師 奥松島観光ボランティアの会事務局 木島新一氏

東松島市地域おこし協力隊 隊員 千葉耕平氏

※雨天時はウォーキングを中止。縄文村歴史資料館を見学して、室内で地域の観光資源の案内を行います。

■問 一般社団法人東松島市生涯現役促進地域連携事業推進協議会 ☎050-3000-1978



幼児教育・保育無償化のお知らせ



10月から幼稚園および保育所などの保育料が無償となるほか、幼稚園などの預かり保育および認可外保育施設などの利用料について、要件を満たした場合に負担額が軽減されます。

また、保育料無償化に伴い、3歳~5歳までの保育所を利用する子どもの副食費が実費徴収となります。なお、利用する施設により手続きが異なりますので、詳しい内容は利用施設または下記問い合わせ先まで連絡ください。

■保育料負担額

区分	対象サービス	対象となるための手続き	対象者(※1)	月額利用負担額
幼稚園、保育所などを利用する児童	保育所などの保育料	不要	3~5歳児以上 ※住民税非課税世帯であれば、3歳児未満も対象となります。	0円 (幼稚園は月額上限25,700円) ※実費徴収している経費などは、引き続き利用者の負担となります。
	幼稚園の利用料および入園料	新制度未移行幼稚園のみ認定申請が必要	満3歳児~5歳児(※3)	
	幼稚園などの預かり保育の利用料	保育の必要性があることの認定が必要(※2)	3~5歳児	1日あたり450円を超えた額(月額上限11,300円)
	満3歳児の住民税非課税世帯(※3)		1日あたり450円を超えた額(月額上限16,300円)	
上記施設を利用しない子ども	認可外施設およびファミリーサポートセンターなどの利用料		3~5歳児	37,000円を超えた額
			0~2歳児の住民税非課税世帯	42,000円を超えた額

※1 「3~5歳児」とは4月1日時点の年齢を基準とした児童のことを指しており、「満3歳児」とは、満3歳になった日から最初の3月31日までの間にある子どもを指しています。

※2 すでに保育所などの入所申し込みを行ったことがあり、支給認定証を付与されたことがある場合には、手続きが不要になります。

■給食の材料費の取扱い変更

認定区分	対象	費目	現行	令和元年10月~
教育認定1号	満3歳以上で幼稚園などでの教育を受ける児童	主食費	実費徴収	現行のとおり
		副食費		
保育認定2号	3歳以上で保育所などでの保育を受ける児童	主食費	施設による	現行のとおり
		副食費	保育料に含まれる	実費徴収(※1) 月額4,500円
保育認定3号	3歳未満で保育所などでの保育を受ける児童	主食費	保育料に含まれる	現行のとおり
		副食費		

※1 年収360万円未満相当の世帯や第3子以降については、支払いが免除されます。

■問 幼稚園:教育総務課教育総務班 ☎内線1272

保育所およびそのほか施設:子育て支援課保育班 ☎内線1181

大東文化大学被災地学生支援特別奨学生募集 「希望の樹奨学金」



大東文化大学被災地学生支援特別奨学生選抜推薦入学試験(以下「推薦入学試験」)に合格した方に対し、最長4年間、入学金、授業料、教育充実費、実験実習費が全額減免されます。

■募集人数 若干名

■申請書配布場所 市役所教育総務課、鳴瀬総合支所窓口で配布

■申込期間 10月18日(金)まで教育総務課窓口で受け付け

■推薦時期 市選考委員会で選考のうえ、10月末頃に大東文化大学への推薦者を決定します

■注意事項 市の推薦を受け、大学の推薦入学試験に合格し、特別奨学生として入学した方が授業料などの減免対象になります。入学後、年度毎に所得の状況、学業成績など特別奨学生の継続確認審査があります。入学試験についての詳しい内容は大東文化大学地域連携センター(担当:中野 ☎03-5399-7399)へ問い合わせください

■問 教育総務課教育総務班 ☎内線1261

「希望の樹奨学金」個別説明会開催

大東文化大学被災地学生支援特別奨学生選抜推薦入学試験などについて下記のとおり説明会を開催します。事前申し込みは不要です。

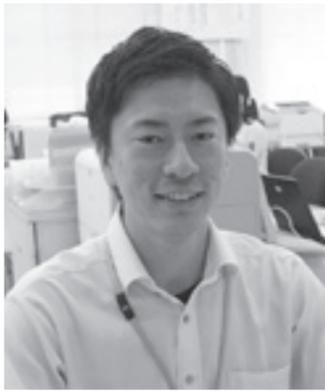
■日時 9月6日(金)15時~17時、

7日(土)10時~12時、14時~17時30分

■場所 市コミュニティセンター

■問 大東文化大学地域連携センター ☎03-5399-7399(担当:中野)

業務と防災を学ぶ機会に



岐阜県美濃加茂市から派遣
市民生活部 税務課
わたなべ ひろとし
渡邊 裕俊さん 25歳

昨年8月、美濃加茂市の若者事業で東松島市を視察した際、TTTから野蒜地域の被災当時の状況を聞き、青い鯉のぼりプロジェクトについても伺い、自分も何か力になりたいと派遣を希望しました。税務課での業務も初めてですが、家屋調査・評価、固定資産税賦課に関する業務を通じて、日々経験を積ませていただいています。今後も災害や東松島市について学び、つながりを深めていきたいです。皆さんには、岐阜県を観光される際は、歴史的なまちなみが広がる美濃加茂市にぜひお立ち寄りいただければと思います。

防災知識蓄え、地域との輪広げ



大阪府枚方市から派遣
市民生活部 市民課
ひらかたし
永島 崇史さん 27歳

枚方市役所の健康部医療助成課に所属しており、派遣経験のある所属課長から東松島市での体験談をよく聞いていました。平成30年6月の大阪北部地震では枚方市も被災し、避難所開設などにあった経験から、災害対応に一層の関心を持つようになりました。東松島市では、国民健康保険の資格・給付に関する業務を主に行い、後期高齢者医療や年金事務も対応しています。東松島市の方々は温かい方ばかりで、景色も良く、休日には市内の風景を写真に収めています。防災知識も一層深め、枚方市で共有していければと考えています。

被災地の復興に協力



福岡県豊前市から派遣
産業部 農林水産課
うえだ あきら
上田 亮さん 44歳

今年4月から農林水産振興班の一員として、水産業の振興や有害鳥獣対策に関する業務を行っています。豊前市では管財などの業務を主としてきました。農林水産関連の業務は今回が初めてですが、鮭の放流事業や地域からの相談業務などに携わり、経験と知識を蓄えさせていただいています。豊前市は瀬戸内海に面し、豊かな自然もあり、東松島市に親近感を感じています。今後も業務を通じて、東松島市はもちろん、東北の色々な地を訪れ、さまざまなイベントにも足を運び被災地の復興に協力できればと思います。

東松島の復興を 応援します



長期派遣職員の紹介

震災から8年、東松島市の復興を応援しようと、令和元年度も全国から39人の自治体職員の皆さんに支援をいただいています。支援いただいている皆さんから、復興にける思いや東松島市の印象などをシリーズで紹介していきます。

●長期派遣職員の皆さんは、「桜色(ピンク)のリード(ひも)がついたネーム(名札)を着用しています。

担当知識活かし住民に寄り添う

函館市役所では、医療・福祉関連の部署に所属しており、この経験を活かしたいと福祉課を希望しました。平成30年の北海道胆振東部地震で函館市も停電被害を受けており、市職員として災害時やそれ以降の対応についても学びたいと考えています。福祉分野に関する訪問・相談業務が多いので、しっかりと信頼関係を築き、生活に寄り添ったサポートを行えればと思います。東松島市は景観なども函館市と似ているので、とても過ごしやすいです。この機会に東北の魅力も知ってきたいと思います。



北海道函館市から派遣
保健福祉部 福祉課
くろかわ こういちろう
黒川 滉一郎さん 29歳

観光客増へ魅力発信

平成28年度から県の土木部航空臨空地域課で業務にあたってきました。東松島市には今年4月からの派遣で、主に宮城オルレ奥松島コースのイベント企画や観光情報の発信、インバウンド対策の検討など観光振興に係る業務に携わっています。県庁では、旅行者を県外に送り出すアウトバウンドに関する業務でしたが、今は観光客を呼び込む仕事なので日々勉強になっています。震災からの復興は順調に進んでいます。観光客数は震災前の7割程度。市の魅力を県内外の方々に知ってもらえるよう地域と連携していきたいです。



宮城県庁から派遣
産業部 商工観光課
たかはし あきこ
高橋 明子さん 26歳

東松島市立中学校 県中総体等結果 (東北大会等出場)



宮城県中総体で優秀な成績を収めた次の皆さんが、東北大会に出場し熱戦を繰り広げました。また、矢本第一中学校の吹奏楽部も地区大会で活躍しました。

○矢本第一中学校

- ソフトボール 県大会準優勝(東北大会出場)
- 陸上競技(男子)共通200m 遠藤 孔宥 県大会第4位(東北大会出場)

○矢本第二中学校

- 水泳(女子)200m個人メドレー 畠山 爽 県大会第1位(東北大会出場)
- 柔道(女子)52kg級 村田 萌 県大会第2位(東北大会出場)

○矢本第一中学校

- 吹奏楽
多賀城・石巻地区吹奏楽コンクール ゴールド金賞(県大会出場)
全日本吹奏楽コンクール予選宮城県大会 銅賞

■問 教育総務課教育指導班 ☎内線1251

大東文化大学 東松島フレンドシップコンサート・ふれあい書道講座



今年で7回目となる大東文化大学管弦楽団による「フレンドシップコンサート」と、大東文化大学の河内利治副学長(書道学科教授)による「ふれあい書道講座」を開催します。



子どもから大人まで書道の経験に関係なく、書道用具をお持ちでなくても参加できます。一緒に書を楽しみましょう。コンサートでは「お楽しみ企画」も予定しています。

■日時・場所 9月7日(土) 市コミュニティセンター
ふれあい書道講座 15時~17時(受付:14時30分) 2階会議室3
フレンドシップコンサート 18時~19時30分(受付:17時30分) ホール

■対象 どなたでも ■申込 申込不要 ※無料。
■定員 ふれあい書道講座 先着30人、コンサート先着250人
■共催 大東文化大学・東松島市
■問 大東文化大学地域連携センター ☎03-5399-7399

シリーズ 第9回

夢の実現へ主体性育む 矢本西小学校

解答方法グループ共有 係活動も能動的に



本校(児童320人)では、本年度から学校教育目標を「志を持ち未来に向かって主体的に行動できる児童」とし、授業や学校生活において主体性を伸ばす取り組みに力を入れています。学校づくりでも、子どもたちや教職員、保護者、地域が当事者意識を持ち、「みんなで矢本西小学校を作っていくこう」をテーマとしています。

主体性を伸ばす取り組みとして算数の授業では、子どもたち個々に考えてもらう機会を随所に設けています。例えば「色紙を複数人に均等に配布する際の計算方法(ひっ算)」を指導する際、機械的に十の位から計算す



児童個々で問題の解答を思索

るのではなく、まずは計算の前提を考えてもらいます。

72枚の色紙を3人に均等配布する方法について、どう計算するか。ある児童は72マスにノートを描き、別な子は実物の色紙の束を並べるなど、多様な考え方で計算の仕組みに到達。さらにグループでそれぞれの計算方法を共有し合い、解答に辿りつくまでの共通点や法則などを導き出していました。



グループで解答方法を共有し、法則などを導き出した

日常の学校生活においても受動的な学級の係活動も、児童たちが取り組みを考えた「会社活動」とネーミング。児童個々が役割を持ち、当事者意識を持てる「一人一役当番」なども取り入れており、積極性が育っています。高橋校長は、「教職員が校内研究などでより良い指導法を追求しています。子どもたちはもちろん、教職員も目標や夢を持って成長できる学校にしたいです。ともに成長できる学校にしていければ」と話していました。



たかはしけんいちろう 高橋紳一郎校長

『健康がイート、気持ちがいーナー ころの健康』(自死対策計画)

9月10日(火)～16日(月・祝)は自殺予防週間です

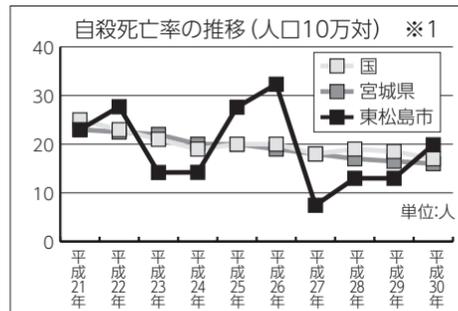
～誰も自死に追い込まれることのない社会の実現を目指して～



東松島市健康21計画(第2次)は策定5年目に中間見直しを行い、平成31年3月に新しい見直し計画として策定しました。今回の見直しでは、国が定める自殺対策基本法に基づき、市におけるさらなる自死対策推進のため、東松島市自死対策計画としての位置づけを行い、ころの健康分野を重点化しています。

※市では、宮城県に準じて、法律の名称や統計資料を除き、「自殺」に替えて「自死」を使用しています。

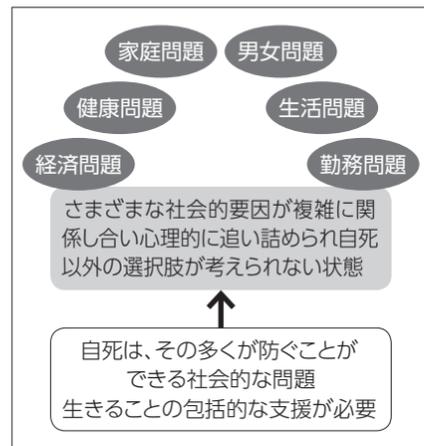
■自死に関する統計



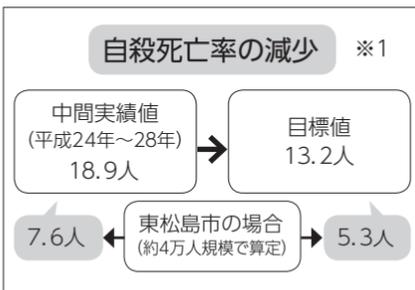
全国的には自死者数は減少傾向。市では、平成23年に発生した東日本大震災後2年～3年経過した平成25年～26年に大きく増加したものの、平成27年には減少、その後微増傾向となっています。

※1 自殺死亡率:人口10万人あたりの自殺者数。(出典:平成21年～23年:内閣府統計、平成24年以降:平成30年中における自殺の状況(厚生労働省自殺対策推進室警視庁生活安全局生活安全企画課))

■自死の背景



■重点目標



■市の課題と市民の皆さんに取り組んでもらいたいこと

○メンタルヘルス対策

- 課題と傾向
 - ・県と比べて、ここ1か月にストレスを感じたことが「おおいにあった」人が多い
 - ・睡眠による休養をとれていない人は、20歳代女性と50歳代男性が多い
- ・睡眠などにより十分な休養をころがけましょう
- ・自分にあったストレス解消法を見つけ、実践しましょう
- ・悩み事がある時は、相談できそうな誰かに聞いてもらいましょう

○助けを求めることができる環境づくり

- 課題と傾向
 - ・悩みやストレスを誰かに相談したり助けを求めることにためらいを感じている人が約4割
- ・悩みがあるときは、近くの相談できそうな人に相談しましょう
- ・他の人から相談を受け、自分だけで解決が難しいと感じた時は、専門の相談へ促しましょう

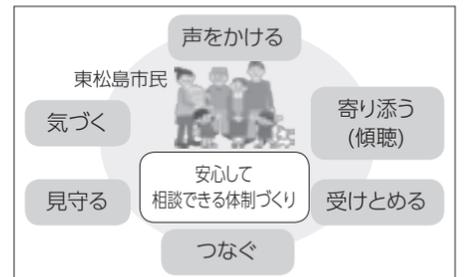
○いのちを支えるネットワークの構築・強化

- 課題と傾向
 - ・自死に至る主な要因として「健康問題」や「家庭問題」「勤務問題」など、保健、福祉、雇用・就労をはじめさまざまな分野の関係機関が連携して取り組む必要がある
- ・地域に気になる人がいたら、まず声をかけましょう
- ・相談を受けたら本人の気持ちを尊重し、耳を傾けましょう
- ・自分たちだけで解決が難しい場合は、早めに専門家に相談するよう促しましょう

■地域で支えあえる東松島市を目指すために

～周囲の人に関心を持つことが予防策～

相談者が安心して相談できる体制づくりを目指すため、悩みごと、困りごとを抱えている人に気づき、声をかけ、寄り添い、受けとめ、必要な資源につなぎ、見守る、環境づくりを地域全体で目指します。



悩みごと、困りごとを抱えている人は、口には出さなくても何らかのSOSを発している場合があります。周囲の人がそのSOSに気づくことが、大切な命を守ることに繋がります。いつもと違う様子が気になったら声をかけ、相手が話すきっかけをつくってみましょう。

○自分でわかるころの変化

- 毎日の生活に充実感がない
 - これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなった
 - 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる
 - 自分が役に立つ人間だと思えない
 - わけもなく疲れたような感じがする
- 2つ以上に当てはまり、2週間以上ほとんど毎日続いて生活に支障がでている場合は、ころが疲れている可能性があります。

○周囲の人がわかるころの変化

- ・表情が暗く、元気がなくなった
- ・体調不良を訴えることが増えた
- ・人づきあいを避けるようになった
- ・口数が少なくなった
- ・お酒を飲む量が増えた など

○話を聴くときのポイント

- 結論を急がず、じっくりと話を聴く
- 「頑張り」などと安易に励まさない
- 相手を否定せず、ひとまず受け止める
- 「誰だって悩みはあるよ」などと、一般論を押しつけない

■相談窓口

- 健康推進課健康支援班 ☎内線3112・3114
- 仙台いのちの電話(年中無休24時間対応) ☎022-718-4343



ともに復興へ

みんなが主役の

市民協働のまちづくり 74

小野地域ふれあい交流館「ひだまりの里」からのお知らせ



暑い日が続いたこの夏も「ひだまりの里」へ多くの皆さんに来ていただきました。野菜などの食材をはじめ、日用品の買い物のほか、交流スペースには夏休み中の子どもたちが宿題をしたり、おしゃべりを楽しむ姿が見られました。

生産者の会の農家さんの話によると、7月までの不順な天候で野菜の生育は例年と比べて遅れが見られましたが、8月に入ってからの夏らしい天気により野菜が順調に育っているようです。

また、7月下旬には早採りの白菜など、秋野菜の作付けを始めた農家さんもあるようです。「地域の皆さんに美味しい野菜を提供したい」と生産者の会の農家さんは毎日野菜作りを頑張っています。

9月の「ひだまりの里」にはどんな野菜が並ぶか楽しみにしてください。

○交流スペースを利用してみませんか

読書や勉強、打ち合わせやお茶のみ場など、さまざまな事に利用できます。

利用の際にはスタッフまで気軽に問い合わせください。



趣味の活動にも利用
いただいています

○情報提供や相談窓口としても利用してください

この夏、遠方の親戚や友人に東松島の野菜を味わってもらいたいとのことと、とうもろこしを80本欲しいと相談がありました。早速、生産者の会の農家さんに連絡したところ無事に調達することができ、大変喜んでいただきました。

そのほかに「この施設はどこにありますか」「こういう野菜を栽培している農家さんはいますか」といった問い合わせが多く寄せられるので、スタッフはできるだけ要望に応えられるよう、場合によっては農家さんに問い合わせして回答しています。また、「スポーツ大会があるので弁当を大量に欲しい」といった相談もありましたが、お弁当を入荷している市内の業者さんを通じ、配達を含め対応することができました。ひだまりの里では情報提供や相談窓口としても皆さんの役に立ちたいと思っています。

■営業日時 10時～16時 ※第2土・日曜、祝日除く。

■場所 小野字新欠下36番地(小野市民センター敷地内)

■問 ひだまりの里(小野地域ふれあい交流館)

☎98-5918 FAX:98-5919

「応援してたら、応援されてた。」

～ツール・ド・東北2019仙台発奥松島グループライド沿道での声援をお願いします～



「ツール・ド・東北」は、東日本大震災の復興支援、および震災の記憶を未来に残していくことを目的に、2013年から開催している自転車イベントです。2017年の大会から、市内のスポットを巡るコースが設置されました。ライダーの皆さんに、沿道から温かい声援をお願いします。

※ライダーのエントリー受付は終了しています。 ※ツール・ド・東北応援旗を市内各小学校に配布する予定です。子どもたちの元気な声援をお願いします。

■日時 9月15日(日)

■場所 仙台中心部→東松島市内→石巻専修大学

※開催期間中、非常に多くの自転車が通行しますので、ご注意ください。

■開催内容 ライダーは仙台中心部をスタートし、塩釜港で自転車とともに乗船、あおみなに到着後は各AS(エイドステーション)を巡りながらゴールの石巻専修大学を目指します。東松島エリアは風光明媚な景観を満喫するコースで、各エイドステーションでは震災遺構にて語り部の方から震災当時や復興状況の説明を受けるほか、東松島名物「のりうどん」や「ミネストローネ」「味噌おにぎり」などがライダーへ振る舞われ、復興に向かう東松島の景観に触れながら自慢の味を十分に堪能できるコースになっています

※各種振る舞いは、参加ライダーのみとなります。

■AS(エイドステーション)到着予定時間

ASあおみな 12時20分 AS震災復興伝承館 13時45分

ASやもとと四季菜館大塩店 14時50分

■主催 (株)河北新報社、YAHOO! JAPAN

■主管 ツール・ド・東北2019実行委員会

■共催 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、石巻市、気仙沼市、東松島市、女川町、南三陸町、(株)三陸河北新報社

■問 河北新報社企画事業部 ☎022-211-1332

ホームページURL: <http://tourdetohoku.yahoo.co.jp/>



ライドハンターズin東松島～自転車であぐる東松島探検のストーリー始まる～

小野市民センターをスタートし、ハンティングMAPに示された、市内「スポット」を駆けめぐり獲得した点数を競う新感覚サイクリングイベントです。奥松島エリアの風光明媚な景観を満喫するもよし、市内の飲食店や物産展で東松島グルメに舌鼓を打つもよし、楽しみ方はプレーヤー次第です。

■日時 10月5日(土)9時～15時

■集合場所 小野市民センター

■募集期間 9月19日(木)まで ■参加人数 1組1～5人

■定員 50組 ■参加料 1人 3,000円

■主催 東松島市、一般社団法人石巻圏観光推進機構

■共催 東松島市観光物産協会、一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン

■問 ツール・ド・ニッポン事務局

☎09-9954-2300(平日10時～17時30分)

公式ホームページ: <http://www.tour-de-nippon.jp/series/ridehunters-higashimatsushima/>

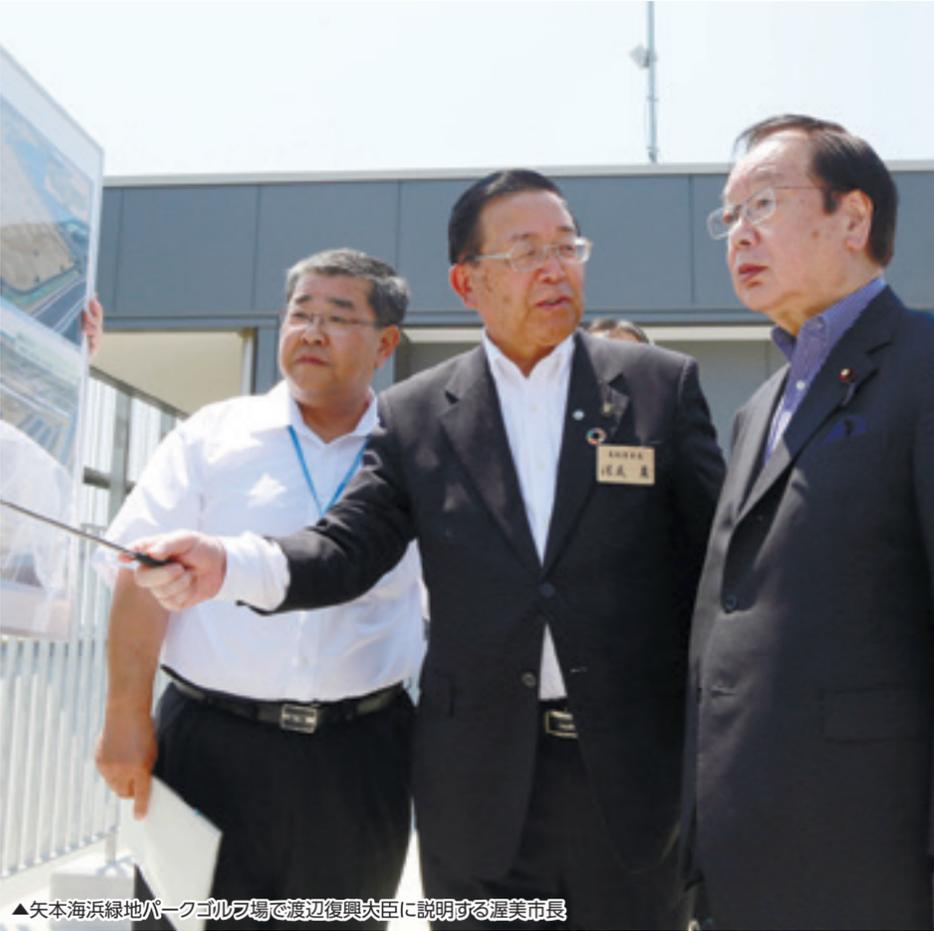
CityView!

「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。
 <掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>



渡辺復興大臣 東松島市を視察

あおい地区で懇談会



▲矢本海浜緑地パークゴルフ場で渡辺復興大臣に説明する渥美市長

渡辺博道復興大臣が県立都市公園矢本海浜緑地を視察したほか、防災集団移転団地のあおい地区も訪問し、あおい地区会の小野竹一会長や渥美市長との懇談も行いました。小野会長は独自のコミュニティ作りや住民の見守り活動について説明し、そのうえで「ソフト面の復興にはまだ時間がかかります。復興庁の後継組織ができた場合には、地域へのさまざまな支援をお願いしたいです」などと要望。渡辺復興大臣は「どんな支援ができるのかは今後検討していきたいと思います。今年の12月までには後継組織の方向性を定め、その後どのような支援ができるかも示せると思います」と応えていました。

(8月8日、市内各所)



夏のオルレも楽しみ満載



夏の宮城オルレ奥松島コースを満喫するイベント「ソラマルオルレ」が開催され、市内を中心に多くの皆さんが参加しました。あおみなから大高森の山道を通り、里浜貝塚を經由して月浜の海岸を目指す5キロメートルのコースを歩き、青と緑が豊かな宮戸地区の自然を堪能していました。

大自然を堪能



(7月27日、あおみな周辺)

おいしく賢く食べて健康に

県内初スマートミール認証メニュー誕生



市では、地元3飲食店と連携して、地元食材を使った健康定食を開発。この度スマートミールとして認証されました。認証は栄養バランスの整った食事を提供する店舗の証で、県内では初の取り組み。「ル・ニ・リロンドール」「宮戸つばめ食堂」「スマイルダイニング」で提供します。(8月8日、矢本保健相談センター)

タスキつなぎゴール目指す



青森から東京までの道のりをマラソンなどで走破する「未来への道1000km縦断リレー」が東松島市に到着しました。石巻～東松島間を走りぬいた走者から次の走者にタスキが渡され、渥美市長らの激励を受けながらゴールを目指して走り出しました。

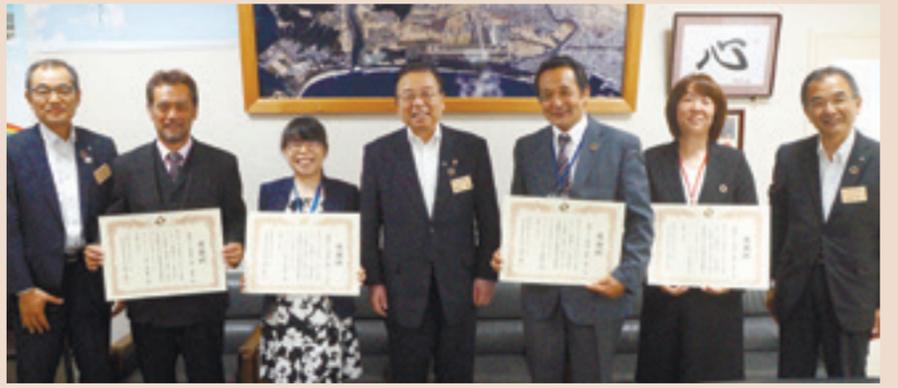
(7月29日、市役所前)

地域の課題と 向き合う



大東文化大学研修報告

大東文化大学「東松島フレンドシップSD-PBL」研修報告会では、1～3年生15人が現地調査を通じて考えた高齢者就労や子どもたちの教育、若者をはじめとした定住化の課題解決策を発表しました。高齢者就労では、店休日の飲食店を活用した食堂事業などを渥美市長へ提言。将来を見据えた若者の視点を届けました。(8月9日、市役所南庁舎)



第1期生4人卒業 地域おこし協力隊 市内に定住し経験活かす

第1期地域おこし協力隊の関口英樹さん(51)、櫻谷ひとみさん(30)、神吉雄吾さん(51)、恵子さん(46)夫婦の退任式では、渥美市長から感謝が送られました。今後4人は市内に定住し、3年間の経験を活かして各分野で活躍されます。(7月31日、市役所)



日本空手協会矢本・鳴瀬支部

文部科学大臣杯第62回小・中学生全国空手道選手権大会に挑んだ日本空手協会矢本・鳴瀬支部の小中学生8人が渥美市長に大会結果を報告しました。鳴瀬支部の福田歩生さん(鳴瀬未来中3年)は、個人組手で全国3位に輝き、中学女子団体形でも矢本支部が8強入りしました。(8月8日、市役所)

大舞台での 経験や成果報告

英語の重要性と多文化に触れ



おにぎり大使6人帰国報告会

令和元年度おにぎり大使派遣事業(7月24～30日)に参加した市内3中学校の代表生徒6人が市役所を訪れ、渥美市長と教育長にオーストラリアでの体験を報告しました。現地での様子を写真で紹介し、「英語をもっと学びたい」「経験を将来に役立てたい」と今後意欲を見せていました。(8月9日、市役所)



県内外から24チーム 炎天下の熱戦

浦和学院旗・毎日興業杯争奪2019復興東松島サッカーフェスティバル(東松島サッカー協会主催)には県内外から24の小学生チームが集まりました。市内の選手たちも日ごろの練習の成果を発揮し、真剣勝負を通じて仲間同士の友情や他のチームとの親睦と友情を深めました。(8月3・4日、鷹来の森運動公園)

夕暮れの浜辺でにぎわい



月浜ビーチナイトバーバー!

市民の有志で企画し、月浜海水浴場の「みんなの家」を舞台とした「月浜ビーチナイトバーバー!」が今年も賑わいました。地元住民や海水浴客のほか、多くの宮戸ファンが参加。ダンス披露や地元食材を使った飲食物が販売されて参加者同士の交流も深めていました。(8月10日、月浜海水浴場)



海と大地ふれあい交流

晴天に恵まれた海水浴

友好姉妹都市を結ぶ北海道更別村の小学5～6年生21人が東松島市を訪れ、市内の同世代19人とホームステイや海水浴を通じて夏の思い出を作りました。平成3年から続く「海と大地」子どもふれあい交流で、お別れパーティーでは子どもたちが一緒に練習したよさこいを披露しました。(8月4日、大塩市民センター)



第21回宮城県ダンススポーツ大会

宮城県ダンススポーツ連盟と東松島市ダンススポーツ協会が主催する「第21回宮城県ダンススポーツ石巻大会」が開かれ、県内外から116組のペアが参加しました。きらびやかな衣装を身にまとった選手たちが全42の競技を繰り広げ、目線や表情、指先からつま先まで神経を研ぎ澄ませて、日頃の練習で磨き上げた息の合ったダンスを披露しました。(7月21日、市民体育館)

116組が 息の合ったダンス披露

もっと知りたい!ひがしまつしま

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)



矢本子育て支援センター「ほっとふる」
☎84-2676

「子どもと一緒にヨガを楽しもう!」 ～子育て支援センター・すこやか学級合同企画～

- 日時 10月2日(水) 10時～11時10分
※受付開始:9時30分。
- 場所 コミュニティセンターホール
- 対象 0歳から未就学のお子さん(市民優先)
- 定員 先着20組 ※要申込。
- 講師 ロハスヨガ仙台 高橋伸枝氏
- 持ち物 動きやすい服装・飲み物(お茶または水)・大判バスタオル(敷き物用)

子育て講座「保育所説明会」 ～保育所申し込みに向けて質問・疑問を聞いてみよう～

- 日時 10月3日(木) 10時30分～11時30分
- 場所 矢本子育て支援センターほっとふる
- 対象 未就学のお子さんと保護者(市民優先) ※申込不要。
- 担当 子育て支援課
- 持ち物 飲み物(お茶または水)、筆記用具

子育て支援センターからのお知らせ

開館日時 ほっとふる 月～金曜 9時～16時 あいあい 月～木曜 9時～16時(相談は17時まで受付)
※講座などで利用できない日もありますので、子育て通信などで確認してください。
子育て通信は市ホームページでもご覧になれます。

「ほっとふる&あいあい」の主な行事

- 0歳児講座Ⅱ期①(ほっとふる)
■日時 9月5日(木) 10時～11時30分
 - 0歳児講座Ⅱ期②(矢本東市民センター調理室・和室)
■日時 9月13日(金) 9時45分～12時30分
 - 子育て講座「親子で楽しむヨガ」(あいあい)
■日時 9月18日(水) 10時～11時 ■定員 先着15組(市民優先) ※要申込。
 - うきうき講座「9月生まれ誕生お祝いDAY」(ほっとふる)
■日時 9月19日(木) 9時～15時30分
(カード作り・身体測定・手形押しなど)
歌でお祝い・手遊びや読み聞かせ 11時
 - 0歳児講座Ⅱ期③(ほっとふる)
■日時 9月27日(金) 10時～11時30分
 - 土曜オープン
■日時 9月28日(土) 9時～12時
- ※0歳児講座の詳細内容は、市報8月1日号を確認ください。



鳴瀬子育て支援センター「あいあい」
☎87-2338

子育て講座【要申込・先着10組】 「乳幼児期の歯みがきの話②」

- 講師 鳴瀬歯科診療所 歯科衛生士 木村明美氏
- 日時 10月10日(木) 10時～11時
- 場所 矢本子育て支援センターほっとふる
- 対象 未就学のお子さんと保護者(市民優先)
- 持ち物 お子さんの歯ブラシ(仕上げ用の歯ブラシをお持ちの方は、併せて用意してください)・フェイスタオル・飲み物(水またはお茶)

ほっとふる&あいあい 秋まつり

- 日時 10月27日(日)
 - 場所 矢本子育て支援センターほっとふる
 - 内容 人形劇グループ「サンサンサン」による人形劇、イート・イ〜ナ号、お楽しみコーナーなど
- ※詳しい内容は、子育て通信10月号を確認ください。

～ほっとふる&あいあい新しい遊具が仲間入りしました～ みんなでどこに遊具があるか、探してみよう!!



木製滑り台



乳児用滑り台



ベビーウォーカー



バランスストーン



魚釣り①



魚釣り②



キッチン

観味美魅 ひがしまつしまの みりょく発見! 観光と物産

「アニバーサリーオルレ」参加者募集

宮城オルレ奥松島コースがこの秋にオープン1周年を迎えます。「オルレ」とは、宮城県が整備を進める地域の食や歴史、文化などに触れながら自然豊かな小道を歩く韓国版トレッキングコースです。今回は奥松島コース(約10km)をガイドと一緒に歩きます。

色づき始める秋の宮戸島を歩いてみませんか。当日は「宮城オルレ奥松島コースオープン1周年キャンペーン」の記念セレモニーが行われます。振舞いや馬と一緒に歩くイベントのほか記念品の配布もありますのでぜひ皆さんで参加して、1周年を祝いましょう。

- 日時 9月29日(日) 9時30分～14時30分
- 集合場所 あおみな(住所:宮戸字川原5-1)
- 募集人数 20人程度
- 参加費 2,000円(昼食、ガイド料、保険料含む)
- 持ち物 飲み物、歩きやすい服装・履物
- 問・申込 市観光物産協会 ☎87-2322

※申し込み受付開始は9月4日(水)から。
※駐車場などについては申し込み時にお伝えします。



Sports Paradise

東松島市体育協会
スポパ通信

～スポーツから笑顔が生まれるまちづくり～

問・申込 東松島市体育協会 ☎82-9030 平日9時～17時

スポーツセミナー開催のお知らせ 参加者募集

体育協会では9月～11月までの期間、仙台大学の先生を講師に招いて下記セミナーを実施します。市内外関係なく、どなたでも参加できます。全セミナーに参加できなくても申し込み可能です。

開催日	①9月24日(火)	②10月7日(月)	③10月17日(木)	④10月28日(月)	⑤11月6日(水)
時間	19時～(約1時間30分程度)				
テーマ	幼児期のからだを動かす大切さを 知ろう	女性の方に向けた スポーツのすすめ	スポーツ界における フェアプレー・ 暴力・体罰根絶 に向けて	スポーツ傷害の 治療と予防に 関する知識を 身につけよう	スポーツ団体運営 マネージメント セミナー
会場	矢本東市民センター ホール	市コミュニティセンター会議室			矢本東市民センター ホール
講師	金 賢 植 氏	橋本 実 氏	高橋 徹 氏	山口 貴 久 氏	永田 秀 隆 氏
内容	幼児期における 体を動かす大切 さや体力・運動 能力の向上の 方法	女性特有の健康 課題についての 問題点を整理し、 女性が抱えるか らだの問題や解 決策について	スポーツ界の暴 力根絶に向けた 取り組みにつ いて、最新の事 例を交えた講 習	外科・内科両 面からスポーツ 傷害に向き合 える講習を実施	競技・愛好団体、 スポ少などの会 員獲得方法や資 金面の問題など 運営関係につ いて

- 定員 各セミナー70人程度
- 料金 無料
- 申込 上記時間内に体育協会事務局まで電話にて申し込み
※会場が2施設になります。間違えないように注意してください。
※小さいお子さんの託児はありませんが、一緒に参加することも可能です。

きつず広場開放日

今月は6日、13日、20日、27日の毎週金曜日開放します。先月のイベント時から新しい遊具も仲間入りし、スタンプカードもできました。また利用者の方々から、「なかなか小さい子の遊び場がないので、こういう場所ができて良かった」、「お天気の悪い日など、どこにも遊びに行けないので助かる」など、たくさんのお礼の声をいただいています。ぜひ、お子さんと体感してみてください。

- 対象 未就学児とその保護者
- 日時 毎週金曜日 9時～11時30分
- 場所 市民体育館アリーナA・Bコート
- 利用料 保護者1人100円(市外300円) ※未就学児無料。
- 持ち物 上靴(まだ履けないおひざさんは必要ありません)、飲み物、タオル
※保護者同伴が利用条件です。 ※託児はありませんのでお子さんの預かりはできません。
※祝日は休み。そのほか行事などで開放できないこともあります。
※開放日は体育協会ホームページURL: <http://h-taikyo.jp>から確認できます。

9 vol.163 Jomon Times

広報 縄文村だより vol.163 (9月号)



令和元年9月1日
●編集・発行●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



縄文村で夏を楽しむ!

今年の夏もイベントや出前、子ども会などの予約…と大忙しだった縄文村。新たな試み「ナイトミュージアムバーババー」にも挑戦しました。

ナイトミュージアム

縄文村初の試み「ナイトミュージアム」を7月27日(土)に開催。「バーババー実行委員会」が主催する「星空ナイトバー」も同時開催し、いつもと一味違う縄文村を楽しんでいただきました。



夜の博物館探検

明かりを落とした博物館の中を懐中電灯を手に探検! ひっそりとした館内で語られる館長のガイドに耳を傾けました。



ワクワクしながら展示を照らす子どもたち。



朗読劇「銀河鉄道の夜」& 星空観察会

円形庭園「石の広場」で上演された朗読劇。徐々に暮れていく空の下で語られる劇は雰囲気満点! バーババー終盤は「星空観察会」。夏の代表的な星座や、縄文時代の星の話などが紹介されました。



一夜限りのバーも登場。

考古学コラム

縄文人とお酒

資料館で縄文土器の説明をしていて、時々聞かれることがあります。お酒の話です。縄文人はお酒を飲んでいたのでしょか?

遺跡から出土する縄文土器の大半が、調理用の鍋として使われた深鉢形の土器ですが、縄文時代の中頃になると、液体を入れて貯蔵したとみられる壺や急須のような注ぎ口が付いた土器(注口土器)も見られるようになります。見学された多くの方が「縄文時代にお酒?」と思うのは当然ことと思います。

残念ながら、お酒そのものはもちろんのこと、縄文時代に酒があったことを示す確かな証拠は見つかっていません。ただ、いくつかの遺跡で見つかった植物の種などから、「縄文時代に酒があったかも?」そんな可能性も考えられるようになってきました。

青森の三内丸山遺跡では、大量のニワトコの種子とともに、キイチゴ、サルナシ、ヤマゲワ、マタタビ、ヤマブドウなどの植物の種子や果実が出土しています。周辺からは発酵した果実に集まるショウジョウバエのさなぎもたくさん見つかっていて、これらの実を混ぜて煮出してアルコール発酵させた、という可能性が考えられています。

秋田の遺跡では、細かな植物繊維の中から酒づくりの際の「搾りかす」と思われるような状態で、これらの種子が見つかっています。また、新潟の遺跡では、漆塗りの木製水差しの中から、ニワトコ、ヤマゲワ、サルナシなどの種実が見つかっていて、果実種をベースにした、神に供える特別な飲料が入っていたと推測されています。

類例はまだ少ないのですが、縄文人がニワトコの実と果実を発酵させた果実酒づくりを行っていた可能性が考えられます。ヤマブドウの果実酒の存在を唱える研究者もいます。

ちなみに、現代日本人よりも縄文人に近い遺伝子を持ち、生活や風習も多く引き継いでいると考えられているアイヌの民族事例でも、ニワトコから薬用や魔除けのために薬酒、薬用飲料をつくり、集落で疾病の治療や祈禱などを行うことが知られています。

最新のDNA研究の結果でも、縄文人が酒に強い遺伝子を持っていたことが明らかになりました。縄文人の酒は日常的なものではなく、薬用やまつり・儀礼の際に口にする程度のものであったと考えられますが、一度は味わってみたいものです。



縄文グルメを食そう!

ウニ

縄文村イベントの中でも1・2を争う人気の「縄文グルメを食そう!ウニ」。7月14日、34名のウニ好きさんが集合! 旬のウニを「縄文流」に味わいました。

まずは学芸員の「縄文講座」から。世界一のウニ好きである日本人。そのルーツは縄文時代にあること、縄文人の骨から素潜りしてウニを獲っていたことが分かるなど、ウニ食の歴史を学びました。

初めてウニを食してくれた縄文人に尊敬の念が生まれた(!?) 皆さん。石器を使いウニ剥きに挑戦です!

まだ元気に動いているウニに戸惑いながらも石器を刺す皆さん。ようやく口を取り、黒いワタを取ると美味しそうな身が! 待ち

きれず味見する人も。お待ちかねのランチタイム! 特製の縄文土器で「ウニ丼」に、縄文人に倣って生のまま、炭火で焼いて美味しく頂きました。「縄文時代から旬の食材を楽しんでいたんだなあ」「土器に盛ったウニ丼最高!」「ウニの歴史や剥き方まで美味しく学べました!」と大満足の皆さんでした。



縄文教室・第1回

土器作り

ひと夏を通して縄文ライフを体感する「縄文教室」。

今年は45名の縄文人見習いさんが集まりました。



7月21日に開催した1回目は「縄文土器作り」に挑戦! 半分以上が土器作りビギナーさん。菊地逸夫先生(元・東北歴史博物館研究員)のご指導の元、作品作りを進めました。

粘土を転がしひもを作って重ねていく土器作り。はじめは楽しく粘土をこねていた皆さんですが、いつしか表情は真剣に。

作っていくうちに、どんどんアイディアが膨らみ個性的な形や飾りをつける人、大きな土器に挑戦する人、作ってみたい縄文

土器の写真を見ながら仕上げる人など様々。スタッフも驚くほどの力作揃いとなりました。

完成した土器は約1カ月乾燥させ、8月の野焼きに臨みます。



もっと知りタイ! 地域おこし協力隊 (第29回)

■問 地域おこし協力隊事務局 復興政策課地域振興班 ☎内線1232



Webマーケター

伊藤克哉さん(27)

縁の下の力持ちで地域発信

就任当初は宮戸地区で生活していましたが、現在は矢本地区に移り住み、受け入れ先である(有)おはしコーポレーションで企業のWebサイトの企画や制作、通信販売事業などに携わっています。他の隊員に比べ、イベントなどに出る機会は少ないですが、インターネットを活用し、縁の下の力持ち的に東松島市や地元企業などの魅力発信に努めています。

3年目に向けての取り組みとして、みやぎふるさとCM大賞の制作に携わることとなり、今後撮影が始まっています。仙台市の通販サイトも手がけ、月間アクセス数が10万を超えるなど、取り組みの成果も生まれています。

Webマーケターは、商品やサービスなどをはじめ、さまざまな情報をインターネットを使って、いかに多くの人に効果的に伝えるかという役割を担うものです。サイトは、24時間365日見ることが出来るため、出している情報の質が問われます。企業サイトを手がけるにあたっては、書き方一つで活性化につながる、印象が変わる、仕事につながるなどの効果が長く期待されるため、我々サイトを作る側の役割はとても大きなものであると考えます。

若者を中心にスマートフォンが当たり前になった今、情報の収集元としてのネットの役割、影響力が大きくなってきているので、サイトや発信する情報のコンテンツづくり一つひとつに力を入れていきたいです。

地域情報の発信という観点では、奥松島地区に観光や歴史における潜在的な魅力が多く眠っていると考えます。それを市外に発信しきれない現状があるので、そうした面を自分自身が担っていきたいと思います。今後もしっかりと取り組んでいきます。

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

エンジョイ! かんきょうライフ 9月は「廃棄物不法投棄防止強化月間」です



私たちの日常生活や事業活動からは、毎日大量のゴミが出されています。その一部が、心ない人達によって、山間や河川などに安易に捨てられるといったケースが後を絶ちません。



また、道路や空き地にも、空き缶などのポイ捨てが目につきます。

美しいふるさと東松島を次の世代に残すため、一人ひとりが決められたルールに従って処理し、不法投棄を無くしましょう。

不法投棄は法律で固く禁止されており、違反した場合は、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金又はこの併科に処されます。

粗大ゴミ(直接搬入)の土・日曜日の臨時受入

下記の日程で、臨時に土・日曜日にも粗大ごみを受け入れます。

粗大ごみを出す前に、「まだ使えるもの」はリユースショップ(中古品を取り扱う店舗)の活用を考えてみてください。

粗大ごみ (直接搬入)	臨時受入日	9月28日(土)・29日(日)
	受入時間	9時～12時・13時～16時
	処理料金	10kgまでごとに100円
	事前に下記へ申し込みのうえ、搬入してください。	
■申込 鳴瀬一般廃棄物最終処分場 ☎87-2837		

「容器包装プラスチック」の分別徹底のお願い

最近、「容器包装プラスチック」の指定袋の中に「容器包装プラスチック」以外のものが混入し、再資源化処理業者から返却されるケースが、多くあります。右のマークを参考に、分別をきちんと出してください。



このマークが
目印です

【返却されたものの例】



▲ビデオテープが混ざったもの



▲汚れがひどいもの・割りばし

上記のものは「可燃ごみ」として処理してください。なお、不明な点は下記に問い合わせください。

■問 環境課環境班 ☎内線1154

こんにちは農業委員会です ～全面コンクリート張り農業用ハウスも「農地」扱いに～



平成30年11月改正農地法が施行され、農業用ハウスの底面を全面コンクリート張りにする場合の取り扱いが変わりました。

改正により、農作物の栽培を行う農業用ハウスで、一定の要件を満たす施設は、底面を全面コンクリート張りにする場合の農地転用許可が不要になりました。ただし、農業委員会への届け出が必要になります。

一定の要件とは、周辺の農地の営農条件に支障を生じるおそれがないことです。具体的には、日照に影響を与える施設の高さが基準に合うこと、設置に必要な行政庁の許認可などを受けていること、当該施設であることを明らかにする標識を設置することなどです。

届け出が受理された場合、当該施設は「農地」として取り扱うこととなります。また、農地の利用状況調査により、農作物の栽培がされていないなど適切な管理がされていないことが判明した場合には、是正の勧告を行います。

■問 農業委員会事務局 ☎内線2150～2153

消費生活情報 ～儲け話にご注意～



「通販で商品を買ってSNSで宣伝すると報酬が貰える」といった儲け話に関する相談が全国の消費生活センターなどに寄せられています。

■特徴

- インターネット通販サイトで商品を購入し、その商品についてSNSで宣伝すると広告料として、商品購入代金が支払われるほか、報酬などの収入があるといった儲け話
- 通常1回目は商品の購入代金などが全額支払われるが、信用して増額購入した2回目以降は購入代金などが支払われなくなり、事業者と連絡が取れなくなる

■アドバイス

- 「簡単に儲かる」といったうまい話はありません。セールストークに惑わされず慎重に判断しましょう
- どのようにして利益が生じ、報酬が支払われるのか、その儲かる仕組みがよく分からないときは、勧められるままに多額の商品を購入することは危険です

～買い物、契約等で心配なときや困ったときは相談窓口へ～

■問 市民課消費生活相談窓口 ☎82-1111 (内線1117)
(祝日を除く月～金曜日 9時～15時)

毎月11日は市民防災デー 9月は家の中の安全対策の確認



9月のテーマは「家の中の安全対策の確認」です。日頃から家の中の安全対策に努め、大きな災害が発生した際のケガの予防に加え、被災後の後片付けの軽減にもつながりましょう。「寝ている場所に倒れてこない」「落ちてこない」「動いたり倒れて逃げ道をふさがらない」に注意して、安全対策に取り組みましょう。

寝室の安全を考える

就寝中は無防備で、とっさに行動できません。寝室の危険を理解し、心配をなくしましょう。まず、寝ころんで危険を探してみましょう。

- 落ちたり倒れたりして、頭にぶつかる物がないか…下敷きにならないか家具が倒れてこないように固定しましょう。寝室に置く小物は、割れない物やシリコン製の物を選びましょう
- 窓ガラスが割れたらどうするか…窓ガラスには飛散防止フィルムを貼り、カーテンを閉めて、割れたガラスが飛び散るのを抑えましょう
- 物が散乱しても素足で歩けるか…寝ている場所の近くに厚底スリッパや普段使っていない靴を準備しておくで安心です

片付けで安全を考える

物を減らす、使ったら元に戻すなど、普段から片付けをして、危険から身を守りましょう。

- 家具は、出入り口をふさがないように配置する
- テレビや棚は、倒れないように、支え棒やL字金具等で固定し、転倒防止プレートなどを床との間に挟む
- 普段から必要な物だけを出して、飛び出さないように収納する
- 重い物は下、軽い物は上に置く
- 調理器具は、出しっぱなしにしない
- 食器は高く積み上げず、滑り止めシートを敷きましょう

■問 東松島市自主防災組織連絡協議会
(事務局:防災課危機対策班) ☎内線1161

東松島市内の放射線測定

市では現在、市役所本庁舎西側通用口付近に、国の放射線測定可搬式モニタリングポストを設置していることから、この測定結果を掲載します。

空間放射線線量率調査結果(市役所西側通用口付近 地上1m:午前8時現在)						
測定月日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日
測定値(単位:μSv/h)	0.033	0.033	0.033	0.033	0.033	0.034

※原子力規制委員会のホームページでリアルタイムの測定結果を公表しています。

URL: <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

■問 環境課環境班 ☎内線1153

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

お知らせ

SDGs 3 東部・西部地域包括支援センターからのお知らせ

東部地域包括支援センター
☎83-11966
西部地域包括支援センター
☎84-13811

○認知症介護家族の会

毎日の認知症の方の介護について気軽に語り合いませんか。本人の参加もでき、家族とは別の部屋でレクリエーションなどを行い過ごします。

■日時 9月20日(金)10時～11時30分

■場所 老人福祉センター

■内容 情報交換

■参加費 100円(お茶代)

○認知症カフェの開催

認知症に関心のある方はもちろん、ごなたでも集まって語り合える場所です。

■日時 9月11日(水)10時～11時30分

■場所 ゆびと1階「キッチンクラブカノン」

■内容 「みんなで楽しもう!笑いヨガ」

■その他 情報交換、個人相談にも対応します

■参加料 無料

※飲み物は注文可(有料)。

○認知症サポーター養成講座

認知症という病気について、認知症の人やその家族への関わり方など、正しく理解し、地域で見守る応援者(認知症サポーター)を養成する講座です。

■日時 9月27日(金)10時～

9月は健康増進普及月間です

～東松島市の健康を取り巻く状況～

宮城県は、さまざまな病気を誘発するメタボリックシンドロームの該当者や予備軍が全国的にも高い割合を示す地域です。市のメタボ該当者および予備軍は県平均を超え、男女とも県内ワースト10位以内に入っている状況です。「健康がイート、気持ちがいーナー」を合い言葉に、自身の健康に目を向けてみませんか。



○知っていましたか～東松島市の健康状態～

- メタボリックシンドロームおよび予備軍に該当する方が多い
- 血圧や中性脂肪が高い人が多い
- 心疾患で亡くなる方が年々増加している
- 運動不足の人が多い
- 特定健診を受ける方が少ない

○あなたに合った健康習慣を見つけましょう

- 毎日体重を計測し、記録をつける
- 1か月で体重を1kg減らす
- 甘い飲料を水やお茶に変える
- ご飯を食べる時は野菜から食べる
- 6時間以上のまとまった睡眠をとる
- ゆっくりよく噛んで食べる
- 家事や通勤、職場で積極的に体を動かす

※必要な睡眠時間は人によって、また年齢によっても異なります。

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3110

11時30分(第1回目)

■場所 老人福祉センター

■内容 左記の4回コースを予定しています。

- ①認知症サポーター養成講座
- ②認知症の理解を深める研修
- ③施設見学および介護体験
- ④認知症カフェなどで活動

○第3回カラダ応援企画

出掛けたいけどきつかけが無い方、活動する場面を増やしたい方などのための「居場所」となることを目的に開催します。一人ではなかなか運動が続かない方、家に居る時間が長い方など参加してみませんか。

■日時 10月11日(金)13時30分～15時

■場所 老人福祉センター

■内容 「元気応援男塾」と題し、

東松島市創業支援補助金のお知らせ

東松島市創業支援補助金のお知らせ

市内の産業の活性化および振興を図ることを目的として、市内で新たに創業・第二創業する方に対し、その経費の一部を助成します。

■募集期間 9月2日(月)～30日(月)

■対象となる方

- (1) 市内で新たに創業、第二創業をする個人または中小企業者など
- (2) 補助事業期間満了日までに個人開業または会社、企業組合、協業組合、特定非営利活動法人、一般社団法人、その他法人格を有さない組合または団体などの設立を行い、市内に事務所を設置する方
- (3) 「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」の交付を受けた方
- (4) 東松島市暴力団排除条例に規定する暴力団関係者に該当しておらず、それらと関係を有していない方
- (5) 市町村の市税などを滞納していない方
- (6) 過去にこの補助金を受けていない方

■補助対象事業

- (1) 宮城県信用保証協会による信用保証の対象となる業種を営む事業であること
- (2) 他の者が行っていた事業を継承して行う事業でないこと
- (3) 風俗営業等の規制および業務の適正化等に関する法律の規程により許可を要する事業でないこと
- (4) フランチャイズ契約またはこれに要する契約に基づく事業でないこと

■補助対象経費・補助率・限度額

補助対象経費	補助限度額	補助率	
		創業	第二創業
事務所等の増改築費	250万円以内 ※1,000円未満切り捨て。	3分の2以内	3分の1以内
事務所等の借入費			
設備・備品費			
広報費			
開業事務手続費			
マーケティング調査費			
専門家助言・指導費			

■問・申込 商工観光課商工企業推進班 ☎内線2163

SDGs 9 創業チャレンジセミナー開催

問 市商工会
☎82-20088

市内で創業を考えている方、創業後2年未満の方、事業引き継ぎ後に新たな事業展開を考えている方(第一創業)を対象としたセミナーを開催します。

※全4コースの受講が「東松島

日常生活でできる簡単な筋力トレーニングを行います

トレーナージョを行います

■講師 健康運動指導士 三浦順子氏

■対象 矢本東・大曲・赤井地区在住の65歳以上の男性

■参加費 無料 ※先着20人。

■申込 10月7日(月)まで上記へ電話で申し込みください

SDGs 17 劇団CORPUS(くわん) (Les moutons)東松島公演

問 boxes inc. 担所 遠藤
☎02-353-6755
✉info@boxes-inc.jp

カナダからひつじが東松島にやってくる。世界各地で大人気を博し、大人から子どもまで全てを魅了するCORPUS。世界で活躍するダンサーが「ひつ

市創業支援補助金」の申請要件になります。

■日時 9月15日(日)・16日(月)・祝午前の部・午後の部

※全4回コース。2日間の短期集中講座です。

■定員 15人 ※参加費無料。定員になり次第締め切り。

■場所 市商工会館

就学時健康診断のお知らせ



来春、小学校に入学予定の児童を対象に、就学時健康診断を実施します。

■対象児童 来春、小学校入学予定の児童(平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ)

■実施日時・場所(各日午後実施) ※受付:12時30分～13時。

実施日	入学予定学校名	場所
11月5日(火)	大塩小学校・赤井南小学校	市コミュニティセンター
11月6日(水)	矢本東小学校	
11月7日(木)	大曲小学校	
11月8日(金)	赤井小学校	
11月13日(水)	鳴瀬桜華小学校・宮野森小学校	小野市民センター
11月27日(水)	矢本西小学校	市コミュニティセンター

※健診内容など詳しい内容は、9月中旬に教育委員会から各保護者に郵送で通知します。

※会場を間違えないようお越しください。

■問 教育総務課学務班 ☎内線1253

それゆけ! イート Vol.101

「どんどんつなげるよ!みんなの赤い糸」

作画:みやみ

えんむすびはぼく達にまかせてー東松島で良い出会いを! by イート、イーナ



登録情報をもとに「マッチング」を行い、あなたに合ったお相手を見つけ、1対1での「お引き合わせ」のお手伝いします。複数集まる婚活パーティーとはちょっと違う、あなた個人の為の「出会いの場」をみつけませんか。



■問・申込 一般社団法人東松島みらいとし機構(HOPE) ☎98-7085

SDGs 3
「てあわせワークショップ」開催
問 てあわせのほら(担当:松川) ☎090-12889-18595

てあわせを合わせることから始まりその温もりを感じあいながら、からだ全体でもとに表現し、コミュニケーションを上げていく活動です。障がいの有無、年齢に関係なく、初めての方も自由に繋がり合い、感じるままに表現を創り出し、心地よい居場所を共有しています。

SDGs 16
仙台法務局からのお知らせ「全国一斉!法務局休日相談所」を開設します
問 仙台法務局民事行政調査官室 ☎022-251-5720

■日時 10月6日(日)
①10時20分~12時(講演会)
②13時~15時(相談会)

SDGs 3
子どもの心のケア相談
問 健康推進課健康支援班 ☎内線3101

震災後、夜泣き・こわがりが強くなった・以前より落ちつきがなくなったなど、お子さんへの対応についてお困りの方。

相談

SDGs 3, 8
「障害者就職面接会」開催
問 ハローワーク石巻 専門援助部門 ☎95-10158

■日時 9月20日(金)13時30分~15時30分
※受付開始:13時~
■場所 石巻グランドホテル
■参加企業 約30社(予定)
■対象 ハローワークに求職登録している障がいのある方
※参加希望の方は、事前に右記まで連絡ください。

SDGs 3, 8
「障害者就職面接会」開催
問 ハローワーク石巻 専門援助部門 ☎95-10158

■日時 9月20日(金)13時30分~15時30分
※受付開始:13時~
■場所 石巻グランドホテル
■参加企業 約30社(予定)
■対象 ハローワークに求職登録している障がいのある方
※参加希望の方は、事前に右記まで連絡ください。

SDGs 3
女性の健康相談
問 健康推進課健康支援班 ☎内線3120

眠れない・食欲がなくて食べられない・誰とも話さず気にならないう・イライラするなどの症状でお困りの方やその家族。
■日時 9月12日(木)14時、15時、16時(予約制、1人50分)
■担当 ひかりサントクリニック 加藤光三医師
■場所 矢本保健相談センター
■申込 相談日の前日までに電話で申し込みください

SDGs 3, 8
「障害者就職面接会」開催
問 ハローワーク石巻 専門援助部門 ☎95-10158

■日時 9月15日(日)13時~15時(上演時間は30分程度)
■場所 矢本西市民センター(住所:小松字向田198番地1)
■料金 無料
※ご納金でも申し込み不要で観劇できます。
※ワークショップは予約制になります。詳しい内容は問い合わせください。

SDGs 3, 8
「障害者就職面接会」開催
問 ハローワーク石巻 専門援助部門 ☎95-10158

■日時 9月7日(土)13時30分~15時30分
■場所 大曲市民センター
※要申し込み。
■参加費 家族あたり500円
※当日納入。

SDGs 3
こころの健康相談(大人の方)
問 健康推進課健康支援班 ☎内線3120

■日時 9月12日(木)10時、11時(予約制、1人50分)
■場所 矢本保健相談センター
■担当 みやぎ心のケアセンター 児童精神科医
■申込 相談日の前日までに電話で申し込みください

SDGs 3
女性医師による女性の健康相談
問 健康推進課 ☎022-211-2624

女性医師が、女性の健康増進に関する相談、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。
※完全予約制・相談無料。
■日時 9月21日(土)14時~16時
■場所 大河原町駅前コミュニケーションセンター

SDGs 3
宮城県東部保健福祉事務所 定例相談
問 宮城県東部保健福祉事務所 母子障害班 ☎0225-9511431

○精神保健福祉相談
■日時 9月11日(水)14時~17時(予約制)
■対象 こころの健康について相談したい人・家族
■内容 精神科医による個別相談
○アルコール専門相談
■日時 9月20日(金)10時~15時(予約制)
■対象 アルコール関連問題で困っている人・家族・関係者
■内容 精神保健福祉士による個別相談
○思春期・ひきこもり相談
■日時 9月18日(水)13時~17時(予約制)
■対象 ひきこもり状態にある人、または家族や関係者
■内容 精神保健福祉士による個別相談
■右記の相談場所 宮城県東部保健福祉事務所(住所:石巻市あゆみ野5丁目7番地、宮城県石巻合同庁舎内)

【9月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所(住所など)	相談内容	問・申込
特設人権相談	6日(金)10時~15時	小野市民センター	いじめ、暴力、隣近所とのもめ事、その他人権に関する相談	■問 仙台法務局石巻支局 市民課窓口サービス班 ☎0225-22-6188 ☎内線1122
消費生活相談	毎週月~金曜(祝日を除く)9時~15時	市役所市民課(1階:消費生活相談室)	多重債務、悪質商法、不当請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	■問 市民課消費生活相員 ☎内線1117
行政相談	13日(金)13時~15時	市コミュニティセンター	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	■問 総務課総務班 ☎内線1217
法テラス東松島の法律相談等	平日10時~16時 暮らしたところの相談会14日(土)、28日(土)	矢本字大溜1-1(市コミュニティセンター西側)	弁護士による家族、多重債務などの法律相談。各専門家(司法書士、税理士、建築士、土地家屋調査士、行政書士、社会保険労務士、社会福祉士)の無料相談	■問 法テラス東松島 ☎050-3383-0009 (受付時間 平日9時~17時)



乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ<9・10・11月>

乳幼児健康診査と10か月児健康相談の対象者には、あらためて通知しますが、通知が届かない方・新たに転入された方や、都合のつかない方は、下記まで連絡ください。妊産婦・子ども健康相談は申し込みの必要はありませんので、気軽にお越しください。
場所:矢本保健相談センター

	乳幼児健康診査<受付時間:12時20分~12時50分>								10か月児健康相談 <受付時間:12時50分~13時20分>		妊産婦・子どもの健康相談 <受付時間:9時~11時>
	4か月児		1歳6か月児		2歳6か月児		3歳児		期日	生まれ月	期日
	期日	生まれ月	期日	生まれ月	期日	生まれ月	期日	生まれ月			
9月	27日(金)	令和元年5月	24日(火)	平成30年2月	26日(木)	平成29年2月	20日(金)	平成28年4月	25日(水)	平成30年11月	-
10月	30日(水)	令和元年6月	28日(月)	平成30年3月	29日(火)	平成29年3月	31日(木)	平成28年5月	25日(金)	平成30年12月	7日(月)
11月	22日(金)	令和元年7月	27日(水)	平成30年4月	21日(木)	平成29年4月	25日(月)	平成28年6月	20日(水)	平成31年1月	-

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3101・3111

母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

- 対象 妊娠された方、母子健康手帳をなくした方
- 方法 保健師による個別交付
- ※手続きの際にマイナンバー(個人番号)が必要です。
- 場所 矢本保健相談センター
- 申込 事前に電話での予約が必要
- 問 健康推進課健康支援班 ☎内線3108・3102

予防接種予診票を郵送

次の対象となる方に予防接種予診票を送付しますので、指定医療機関で接種してください。 ※通知が届かない場合は連絡ください。

予防接種名	対象	送付時期
B型肝炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合・BCG・麻しん風しん混合第1期・水痘・おたふくかぜ・日本脳炎第1期	令和元年8月生まれの方	9月下旬

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3105

新生児・産婦訪問

- 対象 全ての新生児および産婦
- 内容 赤ちゃんの体重測定、発育・発達確認とお母さんの体調や母乳・育児に関する相談
- 方法 保健師または助産師による家庭訪問
- ※市外の里帰り先などに訪問を希望する方は相談ください。
- 申込 電話・出生連絡票を郵送または市民課窓口へ提出
- 問 健康推進課健康支援班 ☎内線3102

子どもの心理相談会

子育ての心配事や反抗期への対応、しつけの仕方などについて、心理士による個別相談を行います。気軽に相談ください。

- 日時 9月11日(水)10時、11時、13時、14時(各50分ずつ)
- 場所 矢本保健相談センター ■担当 滝沢晋也先生(臨床心理士)
- 申込 前日まで電話で申し込みください
- 問 健康推進課健康支援班 ☎内線3111

食のリレー〜ク 第104回

イート(食べる)でつながるとイ〜ナ!!

食材取り分けて簡単離乳食作り!

いしがきあや けい
 石垣彩さん、恵くん



子育てに励むママたちを対象にした「取り分けカンタン離乳食教室」が7月12日、矢本東市民センターで開かれました。

取り分け離乳食は、大人の食事と同じ食材を使ったり、味付け前の調理途中の食材の一部を離乳食に活用する方法のことです。大人の食事作りと同時進行で進めるので、手間が省けるほか、食材も乳児に与えることを前提に選ばれるので、大人の栄養バランスも整えることができます。何より、食事作りを同時進行することで家族団らんで食卓を囲むことができるのが一番のメリットです。この日は大人メニューとして、「かぼちゃとひき肉のトマトカレー」「ブロッコリーの Катテージチーズあえ」の2品を作ったほか、かぼちゃやブロッコリーなどを取り分けた離乳食作りにも挑戦しました。

長男の恵くん(6か月)と参加した石垣彩さん(28)は、「離乳食作りにはとても時間をとられていたので、手間が省ける取り分け離乳食の作り方はとても参考になりました。また、子どもに与えていい食材や避けた方がいいものなども、栄養士さんにアドバイスをもらえたことで不安も解消されました」と笑顔で話していました。



▲できあがった離乳食を赤ちゃんに食べさせるママたち

今回は、仙台白百合女子大学4年生の中垣奈々絵さんにバトンタッチします。

休日診療担当医院表(2019年(令和元年)9月分)

●東松島地区医院・薬局(診療時間:9時~17時)

月日	医院名	電話番号	薬局名	電話番号
9月1日(日)	仙台ペインクリニック 石巻分院	82-1310	ウジエ調剤薬局 矢本店	84-3053
9月8日(日)	石垣クリニック内科・循環器科	83-7070	ひまわり調剤薬局	83-8075
9月15日(日)	イオンタウン矢本内科	24-6119		
9月16日(月・祝)	ひかりサンテクリニック	84-1333	和薬局	84-2711
9月22日(日)	伊藤胃腸科内科	82-6666	たかぎ薬局赤井店	83-5466
9月23日(月・祝)	かしわや内科クリニック	83-2003	こごま薬局	82-3943
9月29日(日)	うつみレディスクリニック	84-2868	調剤薬局くりっぷ	24-9730

※救急医療機関として市内では、真壁病院 ☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科) ☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療を実施。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院 ☎0225-21-7220、斎藤病院 ☎0225-96-3251が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

●小児科休日急患担当医院(診療時間:9時~17時)

石巻市の小児科休日急患担当医による診療は、市内在住の方も利用できます。診療が必要な場合は、電話確認のうえ受診してください。

月日	医院名	住所	電話番号(市外局番0225)
9月1日(日)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田西道下71	94-5111
9月8日(日)			
9月15日(日)			
9月16日(月・祝)			
9月22日(日)	中山こどもクリニック	石巻市中里3丁目4-27	95-4121
9月23日(月・祝)	石巻市夜間急患センター	石巻市蛇田西道下71	94-5111
9月29日(日)	おおば小児クリニック	石巻市門脇字青葉西38-1	93-9693

市民のカレンダー 9月

カレンダーの中にある時刻は、行事などの開始時間(または終了時間)を表しています。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1 <ul style="list-style-type: none"> 市報9月1日号発行 市税および税外収入金 収納・相談休日窓口 8:30~17:15 第14回東松島市長杯 野球大会(鷹来) 耳で聞くおはなし会(東セ) 10:00 第28回オール赤井まつり(赤井中央公園) 14:30 	2 <ul style="list-style-type: none"> 市県民税(普通徴収)・国民保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第2期納期限 図書館休館日 	3 <ul style="list-style-type: none"> 市民課延長窓口 ~19:00 市税および税外収入金 収納・相談延長窓口 ~20:00 	4 <ul style="list-style-type: none"> 石巻地区中総体駅伝大会 ちっちゃい子おはなし会 11:00 	5 <ul style="list-style-type: none"> 第3回東松島市議会議定例会(〜27日(金)) 囲碁将棋の集い 10:00 0歳児講座・II①(矢子) 10:00 	6 <ul style="list-style-type: none"> 特設人権相談(小セ) 10:00 	7 <ul style="list-style-type: none"> おはなし会 10:30 大東文化大学 東松島フレンドシップコンサート(市コ) 18:00
8 <ul style="list-style-type: none"> 宮城ヘルシー2019 ふるさとスポーツ祭 石巻地区大会(市体)ほか イモニウォーク奥松島2019(野蒜〜宮戸) 9:00 	9 <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日 市コミュニティセンター休館日 	10 <ul style="list-style-type: none"> 市税および税外収入金 収納・相談延長窓口 ~20:00 農地転用等締切日 	11 <ul style="list-style-type: none"> 市民防災の日(市民防災デー) 	12 <ul style="list-style-type: none"> 囲碁将棋の集い 10:00 らくらく運動教室(曲体) 10:00 	13 <ul style="list-style-type: none"> 0歳児講座・II②(矢子) 9:45 行政相談(市コ) 13:00 	14 <ul style="list-style-type: none"> おはなし会 10:30
15 <ul style="list-style-type: none"> 市報9月15日号発行 ツール・ド・東北2019 	16 敬老の日 <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日(敬老の日) 	17 <ul style="list-style-type: none"> 市民課延長窓口 ~19:00 市税および税外収入金 収納・相談延長窓口 ~20:00 図書館休館日(敬老の日振替) 	18 <ul style="list-style-type: none"> 子育て講座「ヨガ教室」(鳴子) 10:00 ちっちゃい子おはなし会 11:00 	19 <ul style="list-style-type: none"> 9月生まれ誕生お祝い DAY(矢子) 9:00 囲碁将棋の集い 10:00 第3回「東松島市いきいき百歳体操」交流大会(矢本地区)(市体) 13:30 	20	21 <ul style="list-style-type: none"> 秋の交通安全運動(〜30日(月)) おはなし会 10:30 石巻地区中総体新人大会(〜22日(日)) 講座「学びの図書館」 13:30 運動会(赤井北保、矢本西保、矢本はなぶさ幼)
22	23 秋分の日 <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日(秋分の日) 	24 <ul style="list-style-type: none"> 市税および税外収入金 収納・相談延長窓口 ~20:00 図書館休館日(秋分の日振替) 	25 <ul style="list-style-type: none"> 第3回「東松島市いきいき百歳体操」交流大会(鳴瀬地区)(小体) 13:30 	26 <ul style="list-style-type: none"> 囲碁将棋の集い 10:00 	27 <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日(図書整理日) 0歳児講座・II③(矢子) 10:00 	28 <ul style="list-style-type: none"> ほっとふる土曜オープン(矢子) 9:00 おはなし会 10:30 鳴瀬一般廃棄物最終処分場臨時受入日(〜29日(日)) 運動会(矢本中央幼、のびる幼、鳴瀬幼、赤井南保、大塩保、牛網保、野蒜保)
29 <ul style="list-style-type: none"> アニバーサリーオールシ奥松島コース 9:30 小野市民センター講演会(小セ) 10:00 	30 <ul style="list-style-type: none"> 図書館休館日 国民保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第3期納期限 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <h3 style="text-align: center;">振り込め詐欺に注意</h3> <p>子どもや孫を名乗る電話が来たら、必ず本人に電話確認しましょう。また、本人以外には現金を手渡さない・振り込まないようにしましょう。</p> <p>■問 石巻警察署 ☎0225-95-4141</p> </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <h3 style="text-align: center;">いじめ相談</h3> <p style="text-align: center;">小・中学生のみなさん 一人で悩まずに相談しましょう</p> <p style="text-align: center; color: red;">いじめ相談専用電話</p> <h2 style="text-align: center; color: red;">080-6051-7281</h2> <p style="text-align: center;">相談受付 毎週月・水・金曜 13時〜17時(祝日は除く)</p> <p style="text-align: center;">東松島市教育委員会</p> </div>		

東松島市役所(本庁舎) 82-1111 東松島市役所(鳴瀬庁舎) 矢本保健相談センター 野蒜交付所 奥松島縄文村歴史資料館 老人福祉センター 矢本子育て支援センター	鳴瀬子育て支援センター 87-2338 市図書館 82-1120 蔵しっくパーク(ひとまち交流館) 84-1770 市コミュニティセンター 82-6969 市民体育館 82-9030 矢本運動公園 82-6804 赤井地区体育館 82-6803	鷹来の森運動公園 82-1101 小野地区体育館(管理:生涯学習課スポーツ振興班) 82-1111(内線3859) 大塩地区体育館(管理:大塩市民センター) 82-7532 大曲地区体育館(管理:生涯学習課スポーツ振興班) 82-1111(内線3859) 健康増進センター ゆぶと 84-3855 矢本東市民センター 82-1180	矢本西市民センター 82-1181 大曲市民センター 82-5965 赤井市民センター 82-2075 大塩市民センター 82-7532 小野市民センター 87-2067 野蒜市民センター 88-2056 宮戸市民センター 86-2177
--	--	---	---

市民体育館 9時〜12時、 市民体育館 19時〜21時、 赤井地区体育館 9時〜17時、矢本運動公園テニスコート 水・土:18時〜21時、 日:9時〜17時
 ■問 NPO法人東松島市体育協会事務局 ☎82-9030 ※4月から市民体育館の土曜日の一般開放の時間が、19時から21時に変更になりました。

編集と発行: 東松島市総務課秘書広報班 制作: 石巻日日新聞社
 東松島市役所 ☎0225-82-1111 代表FAX:0225-82-8143
 〒981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸 36-1
 [秘書広報班メールアドレス] koho@city.higashimatsushima.miyagi.jp
 [東松島市ホームページ] http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp
 市報ひがしまつしまでは、(株)日本製紙石巻工場で製造された環境にやさしい再生紙およびエコインクを使用しています。
 平成31(令和元)年度市報ひがしまつしま制作費 1日号:1部あたり45.1円(消費税込、配布にかかる経費含まず)

東松島市の人口(令和元年8月1日現在の住民基本台帳、外国人住民含む)

男 19,573人(+4) 世帯数 15,982戸(+14)
 女 20,319人(-32) ()内は前月比
 計 39,892人(-28)
 平成30年同時期計 40,192人(-300) ()内は前年比
 15,827戸(+155)